

あれ!これ! 知っ得情報



再生可能エネルギー（太陽光発電） 実績報告

今年の3月11日で東日本大震災が発生から3年が経ちました。震災発生後、原子力の恐ろしさを知り、再生可能エネルギーに関心が集まりました。中でも太陽光発電は、国民の節電意識や政府の固定価格買取制度もありこの数年で急激に普及しました。当社のユーザーさんにも設置された方がいらっしゃるのので、今回ご協力頂き、どの位の発電力があるのか、どの位家計に役に立っているのかお聞きして調べてみました。

K様宅

- ・住宅:「チャコの家」 約40坪
- ・太陽光:シャープ4.56kw 南側(H24年設置)
買取金額42円/kw
- ・家族構成:3人(夫婦共働き、小学1年生)
- ・住宅設備機器:オール電化
IH、エコキュート、蓄熱式暖房(7kw)1台
200VAエアコン1台
- ・電気契約形態:エルフナイト10プラスV
9KVA(基本料金1,575円)

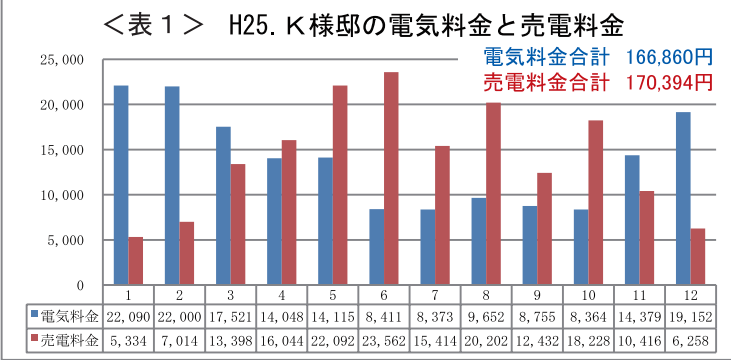
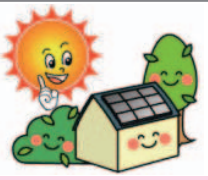


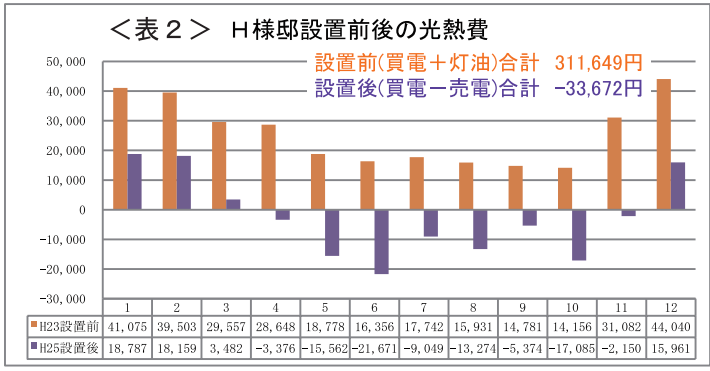
表1から解るように、発電は福井県でも一年中あり売電まで出来ます。パネルの上に雪が積もっていなく太陽の光が当たれば発電可能です。K様宅は光熱費が電気料金のみで、差引で年間-3,534円となっています。要するに光熱費0円住宅ですね。またこのままいけば設置費用が補助金を引いて約10年で元がとれるそうですよ。その後の売電料金は何に使おうかと夢を膨らませているそうです。



H様宅

- ・住宅:「チャコの家」 約60坪
- ・太陽光:シャープ6.24kw 南側(H24年設置)、買取金額42円/kw
- ・家族構成:4人(夫婦共働き、高校3年生、中学1年生)
- ・住宅設備機器:(H23)IH、電気温水器、200VAエアコン1台、FFストーブ
(H25)FFストーブ⇒蓄熱式暖房(7kw)に取替
- ・電気契約形態:エルフナイト10プラスV
11KVA(基本料金1,806円)

＜補足 現在の状況＞
国、県、市の補助金は年々少なくなり、政府の固定買取価格も下がり今年度(4月)からは37円になります。しかし、これは太陽光の普及によって設備機器が大幅に安く設置できるようになったためです。



＜参考資料＞

- ①H23の電気料金合計は、212,309円。
FFストーブの灯油代合計は、99,340円。
- ②H25の電気料金合計は、193,128円。
売電料金合計は、226,800円。
- ③蓄熱式暖房器(7kw)の電気代は、1ヶ月7,000円程。
11月～3月まで使用して年間35,000円程。
- ④H25の総発電力は、7,578kw、318,276円。
そのうち自家消費電力は、2,178kw、91,476円。

表2と参考資料①②から見て解るように、H様宅の光熱費は設置前は年間311,649円かかっていましたが、設置後は年間-33,672円となりとてもお得のようです。その差額は、345,321円にもなり元がとれるのも早まりそうですね。また③より灯油を使うFFストーブをやめて電気だけを使う蓄熱式暖房器に取替えても、光熱費は安く済むということです。電気設備機器には他のガスや灯油の設備機器よりは多少の金額がかかりますが、トータルで見ると安いようです。

H様に設置後の生活を聞いたところ、「リモコンのモニターでその時の発電量や電気の使用量が見れるので、無駄な電気は消したり日々の電気の使い方を工夫したりして、節電意識が高まりました。設置して良かった!」と。そしてK様、H様も「『チャコの家』なので少しの電気であらゆる家は暖かく夏は涼しいので満足UPです」と喜んでおられました。

